

あわべに
淡紅 だより

2018年 立春の号 No. 57

みとめあい わちあいまち
“あなたと、寛容 共生の宝塚に”

おおしま ときこ
大島淡紅子

■ 議員控室

- Tel (0797) 77-1271
- Fax (0797) 74-1810
- E-mail goiken@tgikai.zaqrs.jp

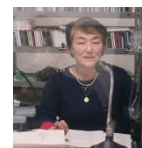
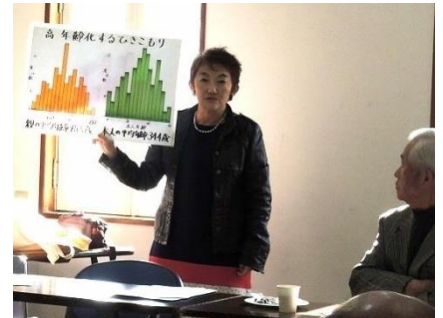
■ 事務所 (月～金 10:00～15:00)

- 〒665-0816 宝塚市平井 1-6-14
- Tel&Fax (0797) 89-4090
- HP <http://ayumukai.jp/>
- E-mail o-ayumukai@poem.ocn.ne.jp

議会報告会で担当の決算委員会報告を終え、片付け始めた私に、毎回厳しいご意見をいただく方が近づいて来られました。また今回も？と少し身構えてお話ししたら、ご自身が「色覚多様性」だそう。市議会の一般質問で私が視覚多様性の問題を取り上げたことに感謝の言葉を述べられました。私も本当に嬉しく、議員としてやりがいを感じるひと時でした。

また、議会報「かけはし」をご覧くださいませでしょうか？成年にちなみ、表紙は身体障害者補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）を取り上げました。私の企画です。

今後も身近な問題、見過ごされがちな不具合を取り上げ、市政を改善していきます。そのためにも、みなさまのお力をお貸しください。



上：市政リポートにて

左：FM宝塚で決算報告をしました

[議会報告]

🎤 主な議案・請願・陳情の審議

宝塚市特別会計条例の一部を
改正する条例の制定
市営霊園条例の全部を
改正する条例の制定



市営霊園事業に関する決議

➡ 3 議案も全員一致可決
…長尾山霊園、西山霊園、宝塚すみれ墓苑の3霊園の経営の統合。合葬式墓所も整備。家族形態の変化で墓終いする等需要減少期に、ペットと一緒に入れる墓や樹木葬など時勢の研究を強く提案。最大限の努力で一般会計の負担を少なくするよう求める決議付

市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定



➡ 賛成多数可決
 共産・ともに生きる
…市の執行機関の間で事務処理のために必要な限度で特定個人情報を提供できるようにする。マイナンバー情報はひもづけするほど、情報漏えいリスクは高まる

市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正する条例の制定

➡ 賛成多数可決
 共産・新風・無所属・井上

市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

➡ 賛成多数可決
 新風・無所属

市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

➡ 賛成多数可決
 新風・無所属

…特別職の職員の給与に関する法律の改正に準じて、市議会議員の期末手当を引き上げ。期末手当の支給月数 1.7 カ月→1.75 カ月 (+0.05 カ月)。人事院勧告の趣旨の尊重と行財政改革に基づく自主カットとの関係を整理。改めて議会の自主カットを要望する

一般事務手数料条例の一部を
改正する条例の制定



➡ 賛成多数可決
 共産
…権限が都道府県から市町村に移譲されたことに伴い、地域密着型サービス、介護予防・日常生活支援総合事業で、指定申請、更新申請にて審査事務手数料を徴収

市奨学基金条例の一部を
改正する条例の制定



➡ 全員一致可決
…市民福祉金条例の廃止に伴う代替措置として、ひとり親家庭の子や遺児を対象とした新たな奨学金制度の提案を予定しており、この代替措置の執行に要する財源を一般会計予算から基金に積み立てるほか、基金の運用益を基金へ積み立てる

障害者の生活実態調査のすみやかな実施および公聴会実施についての請願

☞ 全員一致可決



…継続審査。市民福祉金を廃止し、代替施策として基金を設立し、現在自立支援協議会各部会で協議した事案を基に、施設の建設や制度を決定するそうだが、基金の在り方や、福祉金の廃止の時期・低所得者対策の説明と、障がい者の生活・所得の実態調査を望むもの

工事請負契約（市立長尾中学校屋内運動場外新築等

（建築）工事）の締結



☞ 全員一致可決

…屋内運動場棟、プール棟、渡り廊下及び歩道橋の新築。既存校舎北館におけるエレベーターやトイレなどの改修工事。7億7,608万8千円で（株）鍛冶田工務店が

都市公園条例の一部を改正する条例の制定



☞ 全員一致可決

…住民待望の「栄町3丁目ゆめ公園」を都市公園に。栄町西自治会がすでにアドプト活動を開始



公園アドプト制度とは

アドプト (adopt) とは英語で「養子縁組をする」という意味。親が子を想うように、市民ボランティアが公園などを世話し、地域力の向上や行政との協働につながる。宝塚市は2007年度から制度を導入、50超公園で活動。



一般質問

1. 長期化・高年齢化するひきこもり支援の充実を

☞ 宝塚市のひきこもり支援の対象と実態は

A **せいかつ応援センターを2015年度に設置、対象年齢は15歳以上65歳未満。17年11月までに、ひきこもり相談138件、うち40歳以上は約6割**

☞ 安心な場の提供は

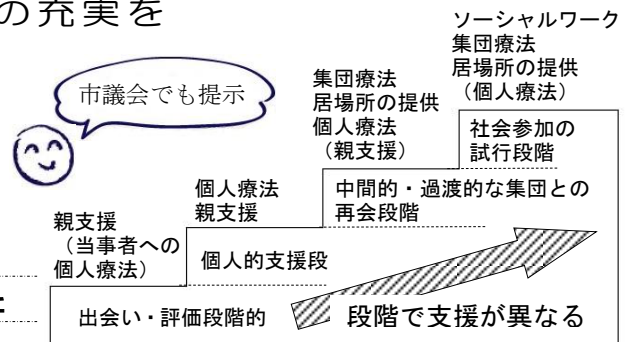
A **2017年ひきこもり支援ネットワーク立上げ検討が始まった**

☞ 家族支援はどうしているか

A **孤立しないよう寄り添う**

☞ サポーター等養成研修事業の実施状況は。特にピアサポート活動がエンパワメントにつながる

A **自立促進で有効だが、県は未実現**



斎藤環教授（筑波大）の講演より

◆この問題は、親亡き後に地域トラブルで顕在化するケースも増加していますが、最近の報道にある、高齢化した家族との心中、亡くなった親の遺体を自宅に放置する死体遺棄や在宅ホームレスで餓死、といった事件の背景に隠れています。

◆脱出のキーワードは「居場所」「家族会」「ピアサポート」。

成功事例は秋田県藤里町。2011年社会福祉協議会の調査では現役世代（18～55歳）の11人に1人（8.74%）が引きこもりでした。

現在、藤里町では事業を立ち上げ、「ひきこもりは地域の宝・地域の力」と謳っています。それは、①3年に及ぶ全戸調査⇒②居場所づくり⇒③役割・仕事づくり、とひきこもり問題に取り組んだから。

また岩手県洋野町の事例では、仕事を依頼・指導・応援する「職親制度」があります。

◆ひきこもる人の共通傾向として、「周囲の気持ちが解りすぎる」「相手を気遣い過ぎて疲れてしまう」「真面目・心優しい」「助け

を求められない・断れない」ことがあり、場面回避の連続で社会から撤退していきます。しかし、この傾向は介護職、高齢者支援に向き、感謝される・頼りにされる喜びを知れば、飛躍できる可能性が大きいのです。まずは実態調査をお願いします。

◆現代の新自由主義社会・日本での「経済効果をもたらさない、役に立たない人は値打ちがない」という思考を転換し、本当の共生社会を実現しない限り、ひきこもりの人数増加は止まりません。

2. 学び合い育ち合う学校であり続けるためには

2-1. 道徳の「特別の教科」化について

🗨️ 道徳教育の現状はどう変わるのか

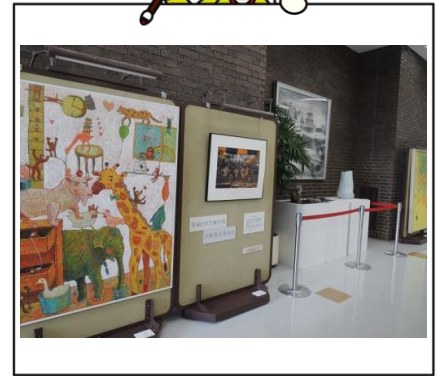
A 来年度小学校、再来年度中学校で、副読本が検定教科書に替わる。
道徳的価値を教え込むのではなく、自ら考え議論する授業で評価

🗨️ 2013年教育再生実行会議提言による有識者会議がいうところの
「いじめ防止に大きな効果が期待できる」と考えているのか

A 全教育活動の中で互いを認め学ぶことは、道徳性を育むために大切

🗨️ 教科化するということは評価の対象になることだが、その方法は

A 個人内評価を記述式で



📷 市展入賞作品。市役所で展示中

◆道徳性は人として生きていく上で必要不可欠。しかし、以下の問題点があります。①内面を評価され子どもたちは本音を言わなくなる、矛盾に悩む教員が現れる。②学習指導要領に「道徳の時間を『要』として、学校の教育活動全体を通じて行う」とあり、戦前の

教育勅語体制下の筆頭教科「修身科」と同じ位置づけ。③「指導の観点」は価値観の押し付け。また民主主義の項目が全くない
◆先の戦争を反省し、国家主義教育から民主主義教育への転換として、修身科廃止・教育勅語の失効をしました。この歴史的経緯を、

2006年の第一次安倍政権でも教科化を目論むも中教審に一蹴され、メンバーを、「つくる会」系右派学者などに入れ替えて出された答申を基に実現できた「教科化」です。

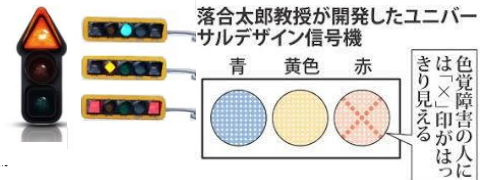
おかしい！と声を上げ続けましょう。

2-2. 学校での「色覚検査」

🗨️ 現状と影響は

A 2003年以降希望者に実施。通知文に異常のある人の割合など記載

ユニバーサルデザイン信号機



◆1916年の徴兵検査に始まった色覚検査は、「大半は支障なく学校生活を送ることが可能」と2003年学校保健法施行規則の一部改正で定期検査の必須項目から削除されました。また、2001年には厚労省でも雇入時健診の必須項目から削除されました。
◆それが2015年「保護者へのより積極的な周知を」と文科省から通知されました。日本眼科医会の政治的な影響が多だと推察され、

当市の児童生徒は85.2%が検査を希望しました。
◆しかし昨秋、日本遺伝学会は、ごくありふれている（日本人男性約4.5%、西欧9%）「色覚異常」を「色覚多様性」と呼称を提案しました。80年以上も進学や就職を阻み、また結婚や離婚の理由とされてきた、偏見・差別からの脱却をめざすものです。
◆改正障害者雇用促進法（2016年施行）に反して宝塚市消防本部

の職員受験資格には「色覚について職務遂行上支障（赤青黄の色彩が識別できない）がないこと」と要項にありますが、消防長は改善を宣言してくれました。
◆米国やカナダではユニバーサルデザイン信号機（上写真の左と中）を採用済み。友人の印刷デザイナーはカラーチャートを仕事で用いていますし、今や色覚補正メガネもあります。まずは行政から偏見を排除しなくては！

2-3. 介助員について

🗨️ 業務内容を教員は周知されているか

A 毎年4月校園長会・特別支援学級担当者会で、
業務内容・勤務時間・配慮事項を周知

🗨️ 現在の研修内容で介助の質とスキルは向上可能か



総合防災訓練にて消防レスキュー隊

A 介助の基本・障がい種別毎介助方法を理論だけでなく体験型研修も。研修後アンケートで手応えが

🗉 子どもを中心としたチームと考えれば、会議出席も必要ではないか

A 学校園長・教員と相談し必要に応じ出席。特に行事のための会議では共通理解が必要

◆宝塚市は他市に先行して介助員を配置。充実して来ましたが、まだ現場に大きな壁があります。

- 教員は介助員の勤務形態や業務内容を知らない(45分間の休憩や15分の休息が2回あること等)
- 介助員には休憩場所や机がない学校もある

- 介助員には学校行事が直前まで知らされない

- 教員や介助員は市が校園長会に提示する「介助員の勤務等について」の書類の存在すら知らない

◆答弁と現実はかけ離れています。子どもたちにとっては、特支学級担任も交流学級担任も、介助

員も支援ボランティアも全員先生。会議に出席できる環境を整え、しっかりと情報共有して欲しい。心配なのは、避難時の共通理解が徹底していないこと。

◆先日もN小特支学級保護者たちと、教員や介助員確保の要望を市教委に出しました。不利益を被るのは「子どもたち」です。

念願の若年層との意見交換が実現！

永年提案し続けた、若い人との意見交換会が開催されます。今回は甲子園大学のご協力、学生や教授と市議会の議員全員が4つに分かれ、宝塚の未来について意見交換をします。ぜひ傍聴してください。



タカラヅカ☆ 未来 कांग्रेस (代表者会議)

- ❖ 3月11日(日)9時30分～正午(開場9時15分)
- ❖ 市議会本会議場、委員会室ほか **直接会場へ**
- ❖ 事前申込み不要(手話通訳・要約筆記は要)
- ❖ 4つのテーマで話し合います



- A: 学生生活と宝塚市の地域行政
- B: 管理栄養士が宝塚市にかかわること
- C: 地域の農業と食品
- D: 市のメンタルヘルス行政

Bのファシリテーターを大島が務めます

旧温泉最後の建物 — 宝塚ホテル —

主宰する市議会郷土史研究会で、観光プロムナードを倉橋滋樹(歌劇研究家)氏とフィールドワーク、阪神間モダニズム建築史研究家の川島智生教授(京都華頂大)の講義、最後にホテル内部の見学をしました。

1890年ウィルキンソン・タンサンの創業者は「タンサン・ホテル」(右岸側旧温泉街の分銅屋旅館の山手・武庫山にあった)を初の洋風ホテルとして開業しましたが、内部は和風。また現在のコープ宝塚駐車場(中州)あたりにその娘宅がレーモンドの設計で在ったとか。残念ながらホテルも娘宅も現存しません。

1926年開業の宝塚ホテル。創設者は平塚嘉右衛門、のちに小林一三に売却。欧米の山荘風ホテル形式で古塚正治設計、わが国の12クラシックホテルのうち、4～5番目に古く、旧館には玄関前階段の黄竜山石セセッションスタイル鈴蘭彫刻、外部壁面の植物モチーフのレリーフ、逆さ台形の窓や破風のスカート型屋根…当時が偲ばれるものがそのまま残っています。歴史のない風景は人を魅了しないと云いますが、何とか遺せないものでしょうか。

「序曲」

杉山鮎水選

十一月・十二月

- 特選 遺失物係に問ふは冬帽子
- ◇ 着ぶくれて学童発たす旗を振る
- ◇ 風神に初木枯らしを賜りぬ
- 特選 三輪山の神に小さき鏡餅
- ◇ お正月幼き孫の言葉増え
- ◇ 雪催い灯火点りし無人駅

栄子
恵之輔
峯子



き紅の淡

京都水族館
長・下村実さんは宝塚市民。

「人間の文化と自然の共存は難しいが、生きものの順応力や適応力は大きい。それにしても、宝塚のような都会に絶滅寸前の生きものがたくさん居るところは希少だ。駅までの道沿いのクヌギにはクワガタが群がっているし、天神川沿いでシロマダラ(蛇)を見た。犬の散歩で歩く市役所横の武庫川の樋では水が無くなるとアカザ・ウナギ・ヤリタナゴ・アユが居る。水を抜いた新池公園の池には大きなドブガイが群生、逆瀬川にはカジカガエルも居る」と話された。

偶然ではない、多くの人の積年の活動の賜物だ！
「Me Too」昨年、著名人たちが大プロデューサーからのセクハラや性的暴行を公表したことで、多くのツイートの寄せられた。性被害は「魂の殺人」とも呼ばれる。減るもんじやないし」と言われるが、結婚や精神疾患など人生に多大な影響を与え、二次被害で更に傷を深めたり、破滅に向かうことも少なくないのだ。21世紀の現代でも、声に出せない・記憶から消したい性暴力。被害者たちが、暴力に立ち向かおうと動き始めた。社会が大きく変わる手応えを感じる。